

Ⅲ. 推 進 年 次 計 画

区分年度	充 実 期					完 成 期			
	62 (8)	63 (7)	64 (6)	65 (5)	66 (4)	67 (3)	68 (2)	69 (1)	70開催年
国体開催県	沖 縄	京 都	北 海 道	福 岡	石 川	山 形	香 川・徳 島	愛 知	福 島
組織の整備・拡充	本部委員会の設置 本部委員会 総務企画部 普及強化部会								
指導者の養成・確保	企業スポーツ推進検討委員会 企業スポーツ連絡協議会 中央講習会指導者派遣 競技力調査派遣 競技力向上指導者養成講習会派遣 中央講師招へい指導者講習会 競技別指導者講習会								
選手の育成・強化	ジュニア指導者講習会 少年・少女スポーツ教室 東北(全国)中学校体育大会 出場校選手強化合宿事業 全国高等学校総合体育大会 出場校選手強化合宿事業 中学生強化合宿事業 未普及競技種目普及教室 部の新設 指定チーム、選手強化合宿事業 競技別強化合宿事業 一般強化合宿事業 重点競技強化合宿事業								
特殊競技用具の整備	競技力向上ジュニア対策事業 特殊競技用具の整備								
諸条件の整備	指導者選手の確保 指導者の配置 指定チーム、選手・指導者の健康診断 スポーツ傷害保険加入 事業参加に対する服務取扱い 使用料減免・助成								
	調査・研究 事業概要等の発行								

実を図るとともに、小学生を対象としたスポーツ教室の開催、全国中学・高校大会へ出場するチームや選手を対象とした強化合宿事業、更に成年層の強化を図るため「福島県企業スポーツ連絡協議会の設立」などの事業を積極的に推進し、更に、従来実施している競技別強化合宿事業の拡充を図るとともに、未普及競技種目の普及に努め、国体不参加種目の解消に努める。

また、指導者の養成事業については、現在、実施している競技別指導者講習会やジュニア指導者講習会を充実させるとともに、中央競技種目団体が主催する講習会・研究会へ積極的に派遣するなど指導者の資質向上に努める。

おわりに

第五十回国体において、本県の代表選手が日ごろ鍛えたその力と技を余すところなく発揮し、開催県にふさわしい優秀な成績を収めることは県民の願いでもあり、本県体育・スポーツの振興を図るうえで意義深いことである。

飛躍的な競技力の向上を図ることは一朝一夕では到底なし得ない大事業であるが、今後は競技力向上推進総合計画に基づき(財)県体育協会・各競技種目団体・開催地市町村更には学校体育団体等と一層の連携を図り、各般の事業を積極的に推進し、第五十回国体において開催県にふさわしい成績を収め、県民の期待に応えたい。